

株式会社スミレ工作所

無菌環境に特化した
医療機器メーカー

納期
相談
企画力
自信有
コスト
相談
メイド
イン
ジャパン
試作可
小ロット



手術室内の装置全般を製造・販売している

業務内容

精密装置の製造を支える
高いステンレス加工技術

手術室で使用する各種器材の製造には、衛生環境維持のための緻密な構造設計と精度の高い加工技術が求められる。医療機器の中でも、手術環境に特化したものづくりを続けているのが、スミレ工作所だ。

ステンレス製品の高度な加工技術を活かし、パスボックス（無菌空間へものを搬入する際に菌の侵入を防ぐ器材）やシャウカステン（レントゲン写真等を見るバックライト）、オペタスマー等、手術室で使用する医療機器の製造・販売が主軸だ。また、エアシャワーやアイソレーターを始めとするクリーンルーム向け機器の製造も手掛けている。

強み

品質管理を徹底し
高い顧客満足を獲得

商品特性上、一品一品を完全受注生産することが多いため、高精度・高品質を目指す姿勢には一切の妥協がない。「オーダーメイドの場合、完成品に不備がないのは当然。お客様の目的を的確に捉え、お持ちになられた図面以上の製品を提供したいと常に考えています」と松本社長は話す。

顧客との綿密な打ち合わせのもとに、詳細なスケジュールに沿って製造過程を進める。工程ごとに管理責任者が厳しいチェックを重ね、品質管理には最大限の注意を払うのだ。本社・第1工場にてISO9001を取得している点からも、品質管理を徹底する同社の姿勢が見える。

自社開発

医療のノウハウを活かし
AEDの普及にも貢献

「スミレのように、小さくてもたくましく生き残っていく」——社名にはそんな願いが込められている。その名の通り、同社は既存技術をもとにした新分野への展開にも積極的だ。

最近のヒット商品は「AED収納ボックス」。医療分野でのノウハウを活かし、野外設置用にボックス上部にソーラーパネルを搭載したり、真空パック式担架を格納する等、小さな筐体にさまざまな工夫が凝らされている。「AEDは普及段階にあり、今後也需要が高まります。この先もさまざまな機能を搭載した新モデルを発表したいですね」と松本社長はさらなる意欲を見せる。

今後の展望

大手に負けない発想力で
新技術の研究開発も

ただ、同社のコア技術はあくまで「無菌環境を保つ装置づくり」にある。例えば、摂南大学生命科学科と連携し、LEDを使った無菌・滅菌の研究を行う等、新技術開発にも余念がない。今後も高い技術力とキラリと光るアイデアで、小さくともたくましく、美しい花を咲かせていくに違いない。



AED収納ボックス。トイレを格納するタイプも

COMPANY PROFILE

株式会社スミレ工作所

大阪
23ISO 9001
ISO 14001当社の
歴史

当社が創業した昭和61年は、オペ室で 사용되는器材が木製からステンレス製へと移行する過渡期でした。それ以来、お客様の高度な要求に品質第一主義で応えることで、ステンレス加工の技術を磨いてきました。お客様が考えた図面を形にするだけではなく、専門家としての目線から提案を行い、付加価値の高い商品の提供を心掛けています。

「品質管理」こそが私たちの大切な売物。
精度ではどこにも負けません。

代表取締役 松本 照造さん



■主な事業内容

各種医療機関・研究所向け医療機器、クリーンルーム向け機器及び、レーザー加工品・ステンレス製品の製造・販売

■主な取引先（納入先）

医療器・IT関係・理学・空調分野のメーカー・卸

住 所／〒572-0076

寝屋川市仁和寺本町
2-1-8

T E L ／072-838-3656

F A X ／072-838-3658

創 業／昭和61年7月

設 立／昭和61年7月

資本金／1,000万円

従業員／20名

<http://www.k-sumire.com/>